森のくれよん 2021　１月活動報告
日程：1月９日（日）　場所：京都御苑

ふゆのおくりもの♪

① 新年と言えば・・・

朝、全員集合したら、皆で「明けましておめでとうございます！」と元気よく挨拶を交わしました。新年最初の森のくれよんの活動は、五感を使って、冬の自然を探しに出発です。まずは近くの神社に立ち寄って初詣をしました。リーダーから礼拝の作法を教わり、順番にお参りをしました。真剣に手を合わせてお願い事をするメンバー達の姿が見られました。

② 自然ビンゴで大発見！

神社を出発し、次はビンゴカードのマスを埋めながら昼食場所まで歩きます。ちょっと立ち止まって鳥の鳴き声に耳を済ませたり、気になるものを拾って観察したりと、じっくり時間をかけて散策を行いました。途中、川の近くを通りかかると、ジャンプして渡れるか挑戦したり、葉っぱ流し競争が始まったりと、楽しみ方もそれぞれでした。

③ 年賀状を作ろう！

午後からは新年という事で、『年賀状』を作りました。午前の散策で拾った葉っぱや家から持ってきた材料を使用し、“スタンピング”という手法を用いて作ります。スタンピングが上手くいくと、嬉しそうな表情を見せておられ、色と色を混ぜて自分の好きな色を作って楽しむ様子も見られました。自分用とお友達と交換する用の二枚を、それぞれが気持ちを込めて完成させました。

④ ドキドキの交換会

全員が完成したところで、年賀状の交換会をしました。音楽に合わせて隣の人に回していき、音楽がストップしたところで手元にあった年賀状をもらうことが出来ます。メンバー達は少し照れながら渡しておられ、自分への年賀状が決まるとお友達からの素敵な“おくりもの”を大事そうにリュックにしまう様子が見られました。最後に皆でおやつを食べて、今月の活動を終えました。

今月は、冬の自然を“見て”、“聴いて”、“嗅いで”、“触って”、とことん体感する活動を企画しました。活動を通して見られるメンバーならではの視点は、いつも予想外で面白いです。そして、一人一人の感じ方の違いも見えてきました。あるメンバーが“苔”を発見した時のことです。「ふわふわだ！」と叫ぶ声を聞いて皆が駆けつけ、各々触ってみると、「本当だ！」と共感する声や「ふわふわじゃなくてぐちょぐちょじゃない？」という声もあり、反応は様々でした。どうなるかなと見守っていましたが、誰一人お友達の意見を否定する人はいませんでした。いざこざに発展するかと思われましたが、お友達の意見を受け入れられる様子に心が温かくなりました。自分が感じたことも正解であり、お友達の感じ方も間違いではありません。相手の意見を尊重出来る姿に、メンバー達の成長を感じました。　（生田　千恵）